

鉄筋工事施工要領書

工事名称

平成 年 月 日 作 成

株式会社 スチール・ワン

工事全般責任者	品質責任者	組立責任者	加工責任者	

1.	総 則	3
1-1	適用範囲	3
1-2	目 的	3
1-3	準拠図書及び基準	3
1-4	変更・質疑・協議	3
1-5	作業員への徹底	3
2.	工 事 概 要	4
3.	工事管理・安全管理組織図	5
4.	安 全 管 理	6
4-1	安全管理の重点目標	6
4-2	労働安全衛生法に基づく資格業務	6
4-3	労働災害防止の対策	6
(1)	重量物の取り扱い災害防止と対策	6
(2)	鉄筋組立時の事故防止と対策	7
5.	施 工 範 囲 (管理範囲)	8
6.	取扱使用材料	9
7.	鉄筋のかぶり厚さ	10
8.	材料保管及び加工運搬	11
8-1	加工設備内容	11
8-2	加工場案内図・配置図	12
9.	材料及び作業計画	13
10.	鉄筋組立要領	14
11.	鉄筋工事標準フロー (作業手順書)	15
12.	安全施工ポイント	16～19
13.	配筋検査要領	20
14.	鉄筋工事自主検査表	21～23
15.	自主パトロール点検表	24

1. 総 則

1-1 適用範囲

本計画書は、における鉄筋工事に
至るまでの各計画を記し、その要領が関係者に周知されることにより、品質の向上を図ることを目的とする。

1-2 目 的

における鉄筋工事の作業にあたり、
設計主旨が各関連部署に徹底され、その要点が円滑に推進されることを目的とする。

1-3 準拠図書及び基準

本工事は下記の仕様書及び設計図に基づいて施工する。

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

1-4 変更・質疑・協議

本要領書に記載された事項の内変更の必要があるもの、または内容に質疑を生じたもの、及び記載事項に重要と思われる問題が生じた場合には、監理者と協議の上で承諾を得て実施する。

1-5 作業員への徹底

本要領書に記載された事項は、本工事着手前に全作業員に周知徹底させて施工する。

2. 工 事 概 要

工 事 名 称	
工 事 場 所	
発 注 者	
設 計・監 理	
請 負 者	
用 途 地 域	
主 要 用 途	
敷 地 面 積	
建 築 面 積	
建 蔽 率	
延 床 面 積	
建 物 規 模	
工 期	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日
主 要 構 造	
建 物 の 高 さ	

3. 工事管理・安全管理組織図

発 注 者
設 計 ・ 監 理
施 工 管 理

鉄 筋 工 事 管 理							
(連絡先) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 20%;">会社名</td> <td>株式会社 スチール・ワン</td> </tr> <tr> <td>住 所</td> <td>神奈川県横浜市都筑区折本町 3 6 3 - 1</td> </tr> <tr> <td>TEL</td> <td>0 4 5 (4 7 0) 5 4 1 3</td> </tr> </table>		会社名	株式会社 スチール・ワン	住 所	神奈川県横浜市都筑区折本町 3 6 3 - 1	TEL	0 4 5 (4 7 0) 5 4 1 3
会社名	株式会社 スチール・ワン						
住 所	神奈川県横浜市都筑区折本町 3 6 3 - 1						
TEL	0 4 5 (4 7 0) 5 4 1 3						
<table border="1" style="margin: 0 auto; width: 80%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">全 般</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">代表取締役 小田 桐 健</td> </tr> </table>		全 般	代表取締役 小田 桐 健				
全 般							
代表取締役 小田 桐 健							
<table border="1" style="margin: 0 auto; width: 80%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">現 場 代 理 人</td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> </tr> </table>		現 場 代 理 人					
現 場 代 理 人							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">加工・運搬責任者</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">工場長 小峰 一利</td> </tr> </table>	加工・運搬責任者	工場長 小峰 一利	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">積算・施工図</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">平野 親二郎</td> </tr> </table>	積算・施工図	平野 親二郎		
加工・運搬責任者							
工場長 小峰 一利							
積算・施工図							
平野 親二郎							
<table border="1" style="margin: 0 auto; width: 80%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">品 質 責 任 者</td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> </tr> </table>		品 質 責 任 者					
品 質 責 任 者							
<table border="1" style="margin: 0 auto; width: 80%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">現 場 施 工 責 任 者</td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> </tr> </table>		現 場 施 工 責 任 者					
現 場 施 工 責 任 者							

4. 安全管理

の鉄筋工事施工にあたり、下記の重点事項を定めて具体的安全対策を実施する。

4-1 安全管理の重点目標

朝礼の全員参加は基より、他業種まで予測したKYK・また作業指示書を用いたTBMを毎朝実施して、その日の作業内容と安全重点目標を作業員全員に周知させ作業を行う。

4-2 労働安全衛生法に基づく資格業務

分類	業務に就くことができる者	条文
玉掛け作業	1. 玉掛け技能講習修了者 2. 玉掛けの職業訓練修了者 3. その他労働大臣が定める者	安 衛 法

前項の法令で定められた資格・免許の要する作業については、有資格者を必要とすると共に法令の遵守に努める。

4-3 労働災害防止の対策

(1) 重量物の取り扱い災害防止と対策

- ① 鉄筋材の荷下ろし及び移動は、揚重機（レッカー等）で行なう。
- ② 玉掛けは法定資格者が行い、合図はオペレーターと事前打合せの上統一徹底する。
- ③ 荷下ろし及び移動時の重量と揚重機の揚重能力については、事前に十分検討し、係員・オペレーターとの玉掛け及び合図者等の意思統一を図っておく。
- ④ シャックルは、J I S規格製品を使用する。
- ⑤ 玉掛けワイヤーは、直径が公称径の7%減少したものは使用しない。
- ⑥ 玉掛けワイヤーは、キンクしたものは使用しない。
- ⑦ 玉掛けワイヤーは、著しい型崩れ、腐食したものは使用しない。
- ⑧ 玉掛けワイヤーには、点検時に必ず点検色テープを貼る

(2) 鉄筋組立時の事故防止と対策

- ① 作業足場及び作業通路を設け墜落事故を防止する。
- ② 高所作業時は、必ず安全帯を使用する。
- ③ 材料運搬時は、足元・周囲を十分確認する。
- ④ 上下作業は避けるが、仕方なく発生した場合は笛等で換気をうながすか、またはお互い十分に声を掛け合い作業する。
- ⑤ 仮設不備な場所が認められた場合は、無理に作業は続けず安全を最優先する。
- ⑥ 関連工事との連絡調整を密にとり、安全を先取りする。
- ⑦ 作業指示書・作業手順書に沿った作業を行うが、急遽作業に変更が生じた場合は、即元請及び関係者と検討対処し、新しい作業指示書・作業手順書のもと作業を行う。
- ⑧ 脚立作業時は事前にゼネコンに許可証を提出し許可を得て使用する。
(原則、脚立足場作業禁止の為)

5. 施工範圍（管理範圍）

[illegible]

6. 取扱使用材料

① 鉄筋の種類

異径鉄筋	D	～	D	→	S D 295 A
異径鉄筋	D	～	D	→	S D 345
異径鉄筋	D			→	S D 390

(上記異径鉄筋は、J I S G 3112・J I S G 3117の規格品を使用する。)

② 鉄筋メーカー

D	～	D	→	三興製鋼
D	～	D	→	合同製鐵

※ 添付資料 会社カタログ参照

③ 鉄筋納入

入荷時係員及び係員代理人が鉄筋の種類を確認し、またロット番号と納品書の照合を行う。(第一回入荷時は、事前に監理者に報告する。)

④ 鉄筋材の試験

規格品を使用する為、材料試験は原則として実施しないが、監督員の指示があれば実施する。

この場合は、規格証明書を提出する。(試験費は別途)

⑤ 結束線・スぺーサー

結 束 線	→	2 1 番線
スぺーサー	→	コンクリートブロック製・合同樹脂製 (ドーナツ)

⑥ スぺーサーの個数の標準

スぺーサーは、鉄筋のかぶり厚さを確保する為、使用部位や所要かぶり厚さに応じてスぺーサーの材種や形状・サイズを使い分ける。(原則)

	床 版	壁	梁	柱	基 礎
個 数					

7. 鉄筋のかぶり厚さ（標準）

「所要かぶり厚さ」は下記の「設計かぶり厚さ」とする。
従って、スペーサーの寸法は、設計かぶり厚さ（所要かぶり厚さ）とする。

設計かぶり厚さ及び最小かぶり厚さの規定

部 位			設計かぶり厚さ (mm)	最小かぶり厚さ (mm)
土に接 しない 部分	屋根スラブ 床スラブ 非耐力壁	屋内	30	20
		屋外	40	30
	柱 梁 耐力壁	屋内	40	30
		屋外	50	40
	擁 壁		50	40
土に接 する 部分	柱・梁・床スラブ・壁・布基礎の立ち上がり		50	40
	基 礎・擁 壁・耐圧スラブ		70	60

- [注] (1) かぶり厚さは、最外側鉄筋（スターラップ、フープ等）の最外面からの寸法とする。
- (2) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。
- (3) 目地がある場合、かぶり厚さは目地底からとし、かぶり厚さは上表の設計かぶり厚さを確保する。
- (4) 柱及び梁の主筋にD 29以上を使用する場合は、主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上として最小かぶり厚さを定める。
- (5) 柱、梁等の鉄筋の加工に用いるかぶり厚さは、最小かぶり厚さに10mmを加えた数値（設計かぶり厚さ）を標準とする。
- (6) 鉄筋組立後のかぶり厚さは、最小かぶり厚さ以上とする。
- (7) 杭基礎の場合、ベース筋のかぶり厚さは杭頭からとする。

8. 材料の保管及び加工運搬

8-1 加工設備内容

加工設備名称 株式会社 スチール・ワン 折本工場

所 在 地 神奈川県横浜市都筑区折本町 3 6 3 - 1

敷地ヤード 3, 3 5 2 m² (1, 0 1 6 坪)

資材ヤード 1, 1 2 2 m² (3 4 0 坪)

加工・製品ヤード 2, 2 3 0 m² (6 7 6 坪)

揚重機能力

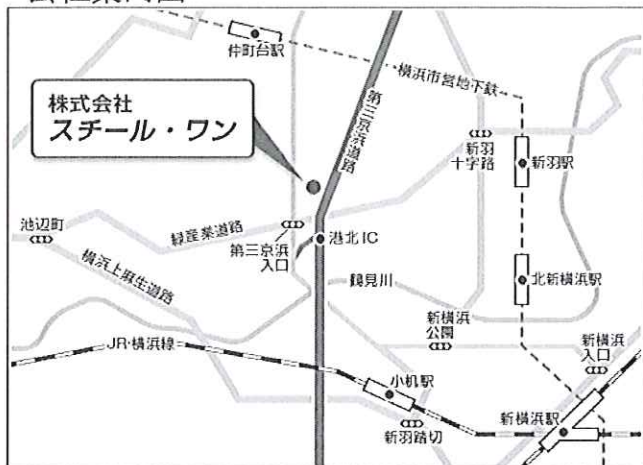
門型クレーン 2.8 t 吊り 5 台

所有機械一覧表 (2010. 10. 1現在)

	No.	機 種	型 式	メーカー名	加 工 用 途
細物ヤード	1	鉄筋切断機	TFC-M	東陽建設工機	(自動機) D10 ～ D38 切断可能
	2	鉄筋曲げ機	DAB-25-3	石原機械工業	(自動機) D10 ～ D25 曲げ可能
	3	鉄筋曲げ機	TBS-13-6	東陽建設工機	(自動機) D10 ～ D16 曲げ可能
	4	鉄筋曲げ機	DTB-16	石原機械工業	D10 ～ D16 曲げ可能
	5	鉄筋曲げ機	OKB 25A	音 金 金 属	D10 ～ D25 曲げ可能
	6	鉄筋曲げ機	OKB 16A	音 金 金 属	D10 ～ D16 曲げ可能
	7	鉄筋曲げ機	OKB 16A	音 金 金 属	D10 ～ D16 曲げ可能
	8	鉄筋切断機	C 32	石原機械工業	D10 ～ D32 切断可能
	9	鉄筋切断機	DTC-43N	石原機械工業	D10 ～ D41 切断可能
太物ヤード	10	鉄筋切断機	LS180B	石原機械工業	(自動機) D10 ～ D32 切断可能
	11	鉄筋曲げ機	DAB-25-3	石原機械工業	(自動機) D10 ～ D25 曲げ可能
	12	R曲げ機	R-32MM-3	石原機械工業	D10 ～ D32 曲げ可能
	13	定着板製作機	DHBC 08-31	ディビーエス	D19 ～ D41 製作可能
	14	鉄筋曲げ機	OKB-32A	音 金 金 属	D10 ～ D32 曲げ可能
	15	鉄筋曲げ機	OKB-52A	音 金 金 属	D19 ～ D51 曲げ可能
ゲストヤード	16	鉄筋曲げ機	DAB-16-3	石原機械工業	D10 ～ D16 曲げ可能
	17	鉄筋曲げ機	OKB-16A	音 金 金 属	D10 ～ D16 曲げ可能
	18	鉄筋切断機	C-52	東陽建設工機	D10 ～ D51 切断可能
	19	鉄筋切断機	OKC-42	音 金 金 属	D10 ～ D35 切断可能
	20	鉄筋曲げ機	DAB-25-3	石原機械工業	D10 ～ D25 曲げ可能
	21	鉄筋曲げ機	OKB-25A	音 金 金 属	D10 ～ D25 曲げ可能

8-2 加工配置図

会社案内図



折本工場



本社事務所



加工配置図

